
2015 年度 第2回 音環境運営委員会 議事録

記録:岩本

- *****
- A. 日時 2015 年 10 月 8 日 (木) 17 時 00 分～19 時 10 分
- B. 場所 建築学会会議室
- C. 出席者 稲留康一, 池上雅之, 井上勝夫, 大嶋拓也, 岡野利行, 川井敬二, 古賀貴士, 坂本慎一,
杉江 聡, 田中 学, 田端 淳, 中澤真司, 羽入敏樹, 岩本 毅 (幹事), 平光厚雄 (幹事)
- 欠席者 佐久間哲哉, 佐藤 洋, 佐藤史明, 濱田幸雄 (敬称略)
- D. 提出資料

2015 年度第 2 回音環境運営委員会議事次第

- No.2-0 2015 年度第 1 回音環境運営委員会議事録 (案)
- No.2-1 2015 年度第 1 回環境工学本委員会資料
- No.2-2 集合住宅の音環境 AIJES に関する要望書
- No.2-3 「AIJES 集合住宅の遮音性能基準 (案)」に関する意見書についての報告 (案)
- No.2-4 室内音響設計事例出版企画検討 WG 進捗報告
- No.2-5 集合住宅騒音防止住まい方マニュアル刊行小委員会 進捗報告

E. 議事記録

1. 前回議事録の確認

- ・⑥基準→規準
- ・④ネガティブな内容のため→諸般の事情のため
- ・(1 1) 催しもの 保育空間の室→保育空間の質
- ・次回以降開催日 2/22 (火) →2/22 (月)
- ・上記修正の上, 承認。

2. 環境工学本委員会の報告 (資料 2-1, 10/11 佐久間主査からのメール報告を含む)

(1)報告事項

- ・2014 年度出版物販売状況, 講習会・シンポジウム等開催結果。
- ・2016 年度委員会活動計画案・予算原案および関係書類提出依頼: 音環境運営委の対応は次項で報告。
- ・2016 年度大会関連
 - ・準備日程: 4/5 梗概電子投稿締切, 4/8 デザイン発表締切。
 - ・開催時間: 午前 9:00 (初日 9:15) -12:30, 午後 13:30-17:00。
 - ・研究集会: 環境研究懇談会は初日午後, 研究協議会は二日目午後。
- ・公募委員選定結果: 音響数値解析小委 3 名, 集合住宅遮音小委 1 名を承認済み。
- ・2016 年度開始 [若手奨励] 特別研究委員会公募: 10/23 締切。
- ・2015 年度「鹿島学術振興財団研究助成」(自然科学関係) 募集: 10/14 応募締切。
- ・2015 年度技術部門設計競技: 審査結果。

(2)審議事項

- ・業績候補推薦
 - ・教育賞 (教育業績) 候補推薦: 環境工学及び九州支部から藤本一壽先生を推薦。

- ・大賞業績候補，文化賞業績候補：本委員会内 11/9 締切，次回本委員会で審議。
- ・卒業論文等顕彰事業委員会委員の推薦：音環境運営委に推薦依頼，次項で審議。
- ・第 29 回環境工学連合講演会運営委員の推薦：音環境運営委より佐藤洋氏を推薦，承認。
- ・2016 年度開始特別研究委員会公募：10/23 締切。
- ・2015 年度大会 AIJ デジタルライブラリー：研究協議会・研究懇談会資料を 1 年経過後無償公開。ただし残部がある場合には無償公開しない。
- ・2016 年度大会関連
 - ・細分類・細々分類の変更：音環境は変更無し。
 - ・オーガナイズドセッション：音環境（固体音小委員会）から 1 件を承認，次項で報告。
 - ・研究協議会：環境シミュレーションと建築デザイン（案）九州支部担当。
 - ・研究懇談会：建築環境工学の国際的な展開と建築学会（案）。
- ・企画刊行運営委員会関連
 - ・「集合住宅の遮音性能・遮音設計の考え方」刊行を承認。
 - ・AIJES「機械・サイホン排水システム設計ガイドライン」「雨水活用建築技術規準」「照明環境規準」査読中。
- ・平成 28 年度科研費申請文献を図書館デジタルアーカイブスから Web 公開：建築環境工学論文集 1～8 の公開承認。
- ・シンポジウム実施報告・実施計画：第 75 回音シンポ「保育のための音環境」の実施報告。
- ・委員委嘱解職 音環境運営委員会に池上氏を推薦，承認。

3. 審議事項

(1)卒業論文等顕彰事業委員会委員の推薦

- ・川井先生を第一候補とする。後日、佐久間主査確認の上で、本委員会に推薦する。

(2)2015 年度大会若手優秀発表（音環境）の審査

- ・選考結果原案通り 4 名で承認。

（意見）

- ・△をどのような基準でつけてよいかよくわからない。
 - ◎，○以外の方はすべて△にする。次年度からは確実に採点するようといった文言を入れておく必要がある。
- ・人により◎，△のバランスに偏りがある。
 - 平均化を行うので問題ないとする。
- ・○の基準が少しあいまいではないか。上位半分に入っているというような表現がいいのではないか。

(3)集合住宅音環境 AIJES 要望書・意見書への回答（資料 No.2-2,3）

- ・具体的な指摘を受けたが考え方として発行することとしたので納得いただきたいといった文言が必要なのではないか。あるいはまえがきでご要望，ご意見に対して対応したというような書き方でもよいと思う。
 - 承知した。
- ・一部修正の上承認とする。

(4)大賞の候補推薦

- ・安岡先生を推薦する。

(意見)

- ・環境振動、電磁環境、関東支部など推薦母体を広く取っておいたほうがよい。

4. 各小委員会・WGの活動報告

(1) 固体音小委員会

- ・前は 7/17 に実施，次回は 10/13 予定。
- ・本フェイズにおける活動内容の調整中。
- ・傘下の鉄道固体音測定法 WG は 9/30 実施。鉄道のみならず固体音全般についてのクレーム事例を収集中。

(2) 集合住宅の遮音性能水準検討小委員会（メール報告）

- ・ 6/5, 7/31, 10/7 に実施。
- ・室内騒音の頻度分布，鉄道騒音の頻度と LAeq の関係を検討。次年度の活動計画，新規委員についての審議。

(3) 建築音響測定法小委員会

- ・ 7/1, 9/2 に実施。次回 11/4 予定。
- ・引き続き PU センサーに関する検討を実施中。音響エネルギー密度の測定。実際の現場測定の適用検討。インテンシティ法については 11 月ごろ実験予定。遮音の A 特性評価に関しては測定上の課題の整理を実施。次回以降，PU センサーに関連して大分大富来先生をオブザーバーとして招聘する予定。

(4) 室内音響小委員会（資料 No.2-4）

- ・第 75 回音シンポジウム「保育のための音環境 -音から考える保育空間の質と環境整備指針-」については 127 名の参加があった。そのうち 64 名が会員外で学生が 13 名。開催後，園長先生から実際に見てほしい旨の依頼があり，4 件ほど現地に伺った。そのほか遊具メーカーなどからも問い合わせあり。
- ・室内音響設計事例出版規格検討 WG 報告。彰国社刊 雑誌「ディテール」に吸音に関する特集記事掲載予定。12/17 刊行。特集記事は全体で 50 ページ程度になる予定。

(5) 音響数値解析小委員会

- ・ 6/25 に実施。次回 10/20 予定。
- ・音響インピーダンス比の測定，数値解析に関するベンチマーク問題について検討中。他の委員会との交流として池上氏を招聘予定。

(6) 音環境規準検討小委員会

- 7/30 に開催。次回 10/28 予定。
- ・考え方の出版手続きを進めている。複合建物の考え方，公共空間のあり方についての議論を実施中。ISO の規格案が出てきているのでそのフォローも今後実施予定。

(7) 企画・広報 WG

- ・ 6/12 実施，次回は 10/16 予定。
- ・前年度実施した刊行物の評価を元に今後どのような書籍が必要かを議論。本年度中に何件か報告したいと考えている。
- ・建音検索をアップロードしているが三学会で 1000 件程度未登録があり追加を予定している。
- ・音響関係の地位向上のための方策についても検討。
- ・宿題となっていた催し物リストを提出した。

(8)集合住宅騒音防止住まい方マニュアル刊行小委員会（企画刊行運営委員会，資料 No.2-5）

目次についてはほぼ決定。騒音発生の様子がわかるビデオ，音の収録は終了した。現在，各委員が本文を執筆中。ビデオ，音については本文中の QR コードをスマホなどで取り込むと様子を視聴できるようになる。今後については年度内に文体あわせ，ビデオ，音の編集などを実施し，2016 年下期に出版予定。案を作成した時点で音環境運営委員会の承認を受ける形になるが，その前でも意見等があったら是非連絡いただきたい。

(9)その他

- ・考え方の出版講習会は 1/25 を予定している。

5. 他学会・研究会の予定

(1)日本音響学会・建築音響研究会

- ・ 10/29 京都大学・桂キャンパス，11/26 芝浦工大・豊洲キャンパス，12/22 舞鶴高専

(2)日本音響学会・騒音振動研究会

- ・ 10/16 八戸工大（アコースティックイメージングとの共催），11/27 金沢大学，12/18 石垣

次回以降予定 11/19（木），2/22（月）